

木葉小便り

令和5年10月30日(月)発行
文責 校長 吉野 新吾



木葉山頂より(10/21)

木葉小の“学校力”

10月13日(金)4年ぶりの「玉東町教育の日」を開催しました。2・3年合同の「スイミー」音楽劇の発表、木葉小の計画委員会が担当した司会進行の姿をとおして木葉小の“学校力”を感じました。

左の写真は、10月3日の校内リハーサルの様子です。本番で緊張しないようにと、他の学年が参観者になってくれました。そして、みんなの力で当日を迎えました。



校内リハーサル(10/3)



すばらしかった音楽劇「スイミー」



司会進行の計画委員の子供たち



当日のステージの上で堂々とした態度で表現する2・3年生の姿、感想を交えて進行してくれた計画委員会の姿、青いポロシャツで統一された職員の姿…たくさんの方々からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

校長として「何か 木葉小って すごいな!」と誇りに感じた「教育の日」でした。

おかげさまで

10月25日(水)放課後、学校にうれしい電話が2本ありました。

- ◎「今日の下校中、遠く離れたところから『こんにちは』とあいさつしてくれました。素晴らしい!先生方のご指導のおかげだと思います。」(木葉小出身で山鹿在住のYさん)
- ◎「下校中の子供たちが、気持ちのいいあいさつをしてくれました。ウクライナからの2名の男の子も日本語であいさつをしてくれました。木葉小はすごいですね。」

(玉名荒尾地区社会教育委員研修会で木葉校区を訪れていた玉水小の校長先生)



すてきな放課後の時間となりました。

